

令和6年度

事業報告書



介護教室（介護デザートづくり）

社会福祉法人 仁摩福社会

## 目 次

社会福祉法人仁摩福祉会事業報告	1
1. 総括	
法人本部	1
2. 重点実施事項の取組と成果	
3. 理事会	
4. 評議員会	
5. 理事協議会	
6. 定款変更の状況	
7. 監査の実施	
8. 苦情相談及び対応結果	
9. 女性の活躍に関する状況	
10. 離職率	
11. 職員の採用、退職の状況及び職員配置状況	
12. 各種防災訓練の実施状況	
13. 研修・資格試験等合格者数	
特別養護老人ホームしおさい（併設）短期入所生活介護事業所しおさい	14
1. 総評	
2. 重点実施事項の取組と成果	
3. 介護老人福祉サービス提供実績	
4. 併設型短期入所サービス提供実績	
特別養護老人ホームしおさい新館	21
1. 総評	
2. 重点実施事項の取組と成果	
3. 運営推進会議	
4. ユニット型地域密着型介護老人福祉サービス提供実績	
短期入所生活介護事業所しおさい新館	28
1. 総評	
2. 重点実施事項の取組と成果	
3. 併設ユニット型短期入所サービス提供実績	
通所介護事業所しおさい	31
1. 総評	
2. 重点実施事項の取組と成果	
3. サービス提供実績	
4. 行事・レクリエーション	
5. 運営推進会議	
居宅介護支援事業所しおさい	34
1. 総評	
2. 重点実施事項の取組と成果	
3. 利用状況	
訪問介護事業所しおさい	36
1. 総評	
2. 重点実施事項の取組と成果	
3. サービス提供実績	

4. 実習生受け入れ	
デイサービスセンターむつみ苑	38
1. 総評	
2. 重点実施事項の取組と成果	
3. 行事	
4. 通所介護サービス提供実績	
5. 運営推進会議	
大田市高齢者生活福祉センター	41
1. 総評	
2. 重点実施事項の取組と成果	
3. 生活支援サービス実績	
小規模多機能型居宅介護事業所ほほえみ	43
1. 総評	
2. 重点実施事項の取組と成果	
3. 小多機サービス提供実績	
4. 行事・地域交流	
5. 運営推進会議	
小規模多機能型居宅介護事業所えがお	47
1. 総評	
2. 重点実施事項の取組と成果	
3. 小多機サービス提供実績	
4. 行事・レクリエーション	
5. 実習・ボランティア・研修	
6. 運営推進会議	
仁摩保育園	51
1. 総評	
2. 重点実施事項の取組と成果	
3. 利用状況	
4. 食育活動（クッキング）	
5. 行事	
6. 運営推進会議	
事業報告の附属明細書	55

# 社会福祉法人仁摩福祉会 事業報告

## 1. 総括

地域における福祉ニーズに主体的にかかわり、市内の社会福祉法人や地域住民との連携・協働を図り、公益的な取り組みを推進しました。

誰もがいきいきと活躍できる職場づくりでは、委員会を設置して職場環境の改善に取り組み、メンタルヘルス支援の相談窓口（Web サイト）も整備するなど、健康経営を推進しました。

保育については、少子化による児童数の減少に伴い、保育園の定員を90名から80名に変更しましたが、引き続き、保育設備の充実に取り組み、安心して預けられる保育所運営に努めました。

また、国が進める介護現場の生産性の向上については、事業所毎に取組体制を構築し、サービスの質の確保、業務の効率化、職員の負担軽減に取り組みました。

法人全体の運営については、新型コロナウイルス感染症発生による入所制限や利用控え、物価高騰などで厳しい経営状況となりましたが、一定の資金収支差額を確保することができました。

以下、各事業の運営状況について報告致します。

## 法人本部

## 2. 重点実施事項の取組と成果

### (1) 地域における公益的な取り組みの推進

- ① 男性を対象とした介護教室の開催では、特別養護老人ホームの介護職員を中心に多職種と連携し、施設見学や自宅でできる体調確認、介護デザートづくり等を実施し、地域での在宅介護支援に取り組みました。
- ② 地域食堂「まんまんちゃん」に協賛し、ほほえみ利用者・職員が主催者側と一緒に、子どもから大人まで食事を通じた居場所づくり、つながりづくり活動を展開しました。利用者も積み重ねてきた経験を活かし、生き生きと活動されました。

### (2) 福祉人材の確保・定着

- ① Web 求人サイトを活用し、人材確保に努めました。また、採用ブランディング支援補助金を利用し、採用コミカライズ（採用マンガ）の作成、情報発信を行いました。
- ② いきいきと活躍でき、人材の定着を図るため、「風とおしの良い職場づくり委員会」を設置し、第一弾として基本となる「あいさつ運動」に取り組みました。

### (3) 健康経営の取り組み

- ① プレゼンティーズム改善のための実証実験を行い、1年にわたってエゴスキューを実施しました。結果、特に、「肩こり」、「疲れやすさ」、「睡眠障害」の改善が確認されました。
- ② 職員のメンタルヘルスをサポートするため、カウンセリングルームの定期的開設、Web 相談窓口の設置や階層別メンタルヘルス研修、管理者等を対象に低強度の認知行動療法（ストレスを軽減する心理療法）を受講しました。

### (4) 介護現場の生産性の向上

- ① 介護ロボット・ICT等のテクノロジーを活用し、生産性向上による業務の効率化とサービスの質の向上に取り組みました。

- ② 利用者の安全並びに介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減に資する方策を検討するため、施設・居住系事業所に生産性向上委員会を設置しました。
- (5) 先駆的な事業運営と健全な経営基盤の確立
  - ① 小規模多機能型居宅介護事業所から看護小規模多機能型居宅介護事業所への転換に向け、諸課題の整理に取り組みましたが、開設については次年度送りとなりました。
  - ② 公益性の高い事業活動の推進と持続可能な経営の観点から、一定の積み立てを実施し、経営基盤の確立に努めました。
- (6) 固定資産の取得
  - ① 特殊浴槽の更新（デイサービスセンターむつみ苑）
  - ② 移動式プールの更新（仁摩保育園）
  - ③ 公用車2台の更新（訪問介護事業所しおさい、デイサービスセンターむつみ苑）

### 3. 理事会

第 1回 令和6年4月26日

- 議案第 1号 経理規程の一部を改正する規定の制定について
- 議案第 2号 事務分掌表（大田市地域包括支援センターランチしおさい）の廃止について
- 議案第 3号 第三者委員（保育園）の選考について
- 議案第 4号 デイサービスセンターむつみ苑特殊浴槽整備事業について
- 議案第 5号 デイサービスセンターむつみ苑特殊浴槽整備事業に係る予定価格について
- 議案第 6号 仁摩保育園ユニットプール整備事業について
- 議案第 7号 仁摩保育園ユニットプール整備事業に係る予定価格について
- 報告事項 (1) 令和6年3月事業収支について
- (2) 理事長専決事項について
- (3) 法人近況について
- (4) 安全衛生の推進状況について

第 2回 令和6年5月30日

- 議案第 8号 令和5年度一般会計第4次補正予算について
- 議案第 9号 施設整備等積立金（仁摩保育園）の積み立てについて
- 議案第10号 令和5年度事業報告書及び附属明細書について
- 議案第11号 令和5年度計算関係書類及び附属明細書について
- 議案第12号 令和5年度財産目録について
- 監査報告
- 議案第13号 令和6年度役員報酬等（案）について
- 議案第14号 定時評議員会の招集について
- 議案第15号 専任職員6月賞与の支給について
- 議案第16号 第三者委員（保育園）の選考について
- 議案第17号 仁摩保育園ユニットプール整備事業に係る業者の決定について
- 議案第18号 仁摩保育園ユニットプール整備事業に係る契約の締結について
- 議案第19号 評議員選任・解任委員の選任について
- 報告事項 (1) 令和5年度内部経理監査結果について

- (2) 理事長専決事項について
- (3) 法人近況について
- (4) 安全衛生の推進状況について

第 3回 令和6年6月27日

- 議案第20号 デイサービスセンターむつみ苑特殊浴槽整備事業に係る業者の決定について
- 議案第21号 デイサービスセンターむつみ苑特殊浴槽整備事業に係る契約の締結について
- 議案第22号 令和6年度一般会計第1次補正予算について
- 議案第23号 自動車任意保険の加入（更新）について
- 議案第24号 特別養護老人ホームしおさい管理運営規程の一部を改正する規定の制定について
- 議案第25号 特別養護老人ホームしおさい新館管理運営規程の一部を改正する規定の制定について
- 議案第26号 短期入所生活介護事業所しおさい管理運営規程の一部を改正する規定の制定について
- 議案第27号 短期入所生活介護事業所しおさい新館管理運営規程の一部を改正する規定の制定について
- 報告事項 (1) 令和6年4月・5月事業収支について
- (2) 理事長専決事項について
- (3) 法人近況について
- (4) 安全衛生の推進状況について

第 4回 令和6年7月30日

- 議案第28号 自動車任意保険契約に係る保険会社の決定について
- 議案第29号 自動車任意保険契約の締結について
- 議案第30号 仁摩福祉会パソコン賃貸借及び入換業務について
- 議案第31号 仁摩福祉会パソコン賃貸借に係る予定価格について
- 報告事項 (1) 令和6年6月事業収支について
- (2) 理事長専決事項について
- (3) 法人近況について
- (4) 安全衛生の推進状況について

第 5回 令和6年8月27日

- 議案第32号 事務分掌表の一部を改正する規定の制定について
- 議案第33号 仁摩福祉会パソコン賃貸借及び入換業務に係るリース会社の決定について
- 議案第34号 仁摩福祉会パソコン賃貸借及び入換業務に係るリース契約の締結について
- 議案第35号 高圧電力の契約期間満了に伴う電力供給会社の選定について
- 報告事項 (1) 令和6年7月事業収支について
- (2) 理事長専決事項について
- (3) 法人近況について
- (4) 安全衛生の推進状況について

第 6回 令和6年9月27日

議案第36号 特別養護老人ホームしおさい新館浴室天井走行リフト等の整備事業について

議案第37号 特別養護老人ホームしおさい新館浴室天井走行リフト等の整備事業に係る予定価格について

議案第38号 職員給与規程(「しおさい」、「デイサービスセンターむつみ苑、高齢者生活福祉センター、小規模多機能型居宅介護事業所ほほえみ」、「小規模多機能型居宅介護事業所えがお」、「保育園」)の一部を改正する規定の制定について

議案第39号 嘱託職員、契約職員就業規則(「しおさい」、「デイサービスセンターむつみ苑、高齢者生活福祉センター、小規模多機能型居宅介護事業所ほほえみ」、「小規模多機能型居宅介護事業所えがお」、「保育園」)の一部を改正する規定の制定について

報告事項 (1) 令和6年8月事業収支について

(2) 理事長専決事項について

(3) 法人近況について

(4) 安全衛生の推進状況について

(5) デイサービスセンターむつみ苑、高齢者生活福祉センターの給食業者の変更について

(6) 高圧電力の電力供給業者の決定について

第 7回 令和6年10月29日

議案第40号 特別養護老人ホームしおさい新館浴室天井走行リフト等の整備事業に係る業者の決定について

議案第41号 特別養護老人ホームしおさい新館浴室天井走行リフト等の整備事業に係る契約の締結について

議案第42号 登録型非常勤職員就業規則(しおさい)の一部を改正する規定の制定について

議案第43号 令和6年度一般会計第2次補正予算について

議案第44号 有料職業紹介に係る覚書の締結について

報告事項 (1) 令和6年9月事業収支について

(2) 理事長専決事項について

(3) 法人近況について

(4) 安全衛生の推進状況について

(5) 令和6年度仁摩保育園指導監査結果について

(6) 令和6年度居宅介護支援事業所しおさい実地指導結果について

第 8回 令和6年11月29日

議案第45号 専任職員12月賞与の支給について

議案第46号 しおさい外部改修工事について

議案第47号 しおさい外部改修工事に係る予定価格について

報告事項 (1) 令和6年10月事業収支について

(2) 理事長専決事項について

(3) 法人近況について

- (4) 安全衛生の推進状況について
- (5) 令和6年度法人本部指導監査結果について

第 9回 令和6年12月27日  
議案第48号 デイサービスセンターむつみ苑車両整備事業について  
議案第49号 デイサービスセンターむつみ苑車両整備事業に係る予定価格について  
議案第50号 しおさい外部改修工事に係る入札参加資格者の決定について  
報告事項 (1) 令和6年11月事業収支について  
(2) 理事長専決事項について  
(3) 法人近況について  
(4) 安全衛生の推進状況について

第10回 令和7年1月31日  
議案第51号 デイサービスセンターむつみ苑車両整備事業に係る業者の決定について  
議案第52号 デイサービスセンターむつみ苑車両整備事業に係る契約の締結について  
議案第53号 しおさい外部改修工事に係る業者の決定について  
議案第54号 しおさい外部改修工事に係る契約の締結について  
報告事項 (1) 令和6年12月事業収支について  
(2) 理事長専決事項について  
(3) 法人近況について  
(4) 安全衛生の推進状況について  
(5) 令和6年度内部監査指摘事項及び是正・改善状況について  
(6) 大田市高齢者生活福祉センターの今後の取り扱いについて

第11回 令和7年2月28日  
議案第55号 令和6年度第1回臨時評議員会の招集について  
議案第56号 株式会社ナリコマエンタープライズとの売買契約の更新について  
議案第57号 居宅介護支援事業所しおさい管理運営規程の全部を改正する規定の制定について  
議案第58号 特別養護老人ホームしおさいベッドマットレス整備事業について  
議案第59号 特別養護老人ホームしおさいベッドマットレス整備事業に係る予定価格について  
議案第60号 しおさい空調設備更新工事について  
議案第61号 しおさい災害（停電時）対策工事について  
議案第62号 しおさい災害（停電時）対策工事に係る予定価格について  
議案第63号 小規模多機能型居宅介護事業所えがお業務用エコキュート取替工事について  
議案第64号 小規模多機能型居宅介護事業所えがお業務用エコキュート取替工事に係る予定価格について  
報告事項 (1) 令和7年1月事業収支について

- (2) 理事長専決事項について
- (3) 法人近況について
- (4) 安全衛生の推進状況について

第12回 令和7年3月17日

- 議案第65号 特別養護老人ホームしおさいベッドマットレス整備事業に係る業者の決定について
- 議案第66号 特別養護老人ホームしおさいベッドマットレス整備事業に係る契約の締結について
- 議案第67号 小規模多機能型居宅介護事業所えがお業務用エコキュート取替工事に係る業者の決定について
- 議案第68号 小規模多機能型居宅介護事業所えがお業務用エコキュート取替工事に係る契約の締結について
- 報告事項 (1) しおさい空調設備更新工事について
- (2) しおさい災害(停電時)対策工事について

第13回 令和7年3月26日

- 議案第69号 会社役員賠償責任保険契約の内容について
- 議案第70号 職員就業規則(しおさい)、(デイサービスセンターむつみ苑外)、(小規模多機能型居宅介護事業所えがお)、(保育園)の一部を改正する規定の制定について
- 議案第71号 訪問介護事業所しおさい管理運営規程(訪問介護)、(介護予防訪問介護相当サービス)、(訪問型サービスA)、(障害福祉)の一部を改正する規定の制定について
- 議案第72号 事務分掌表の一部を改正する規定の制定について
- 議案第73号 育児・介護休業等に関する規則の一部を改正する規定の制定について
- 議案第74号 第三者委員の選考について
- 議案第75号 定款の一部変更について
- 議案第76号 給与人事システムの更新について
- 議案第77号 令和6年度一般会計第3次補正予算について
- 議案第78号 令和7年度年間安全衛生管理計画について
- 議案第79号 令和7年度事業計画について
- 議案第80号 令和7年度一般会計収支予算について
- 報告事項 (1) 令和7年2月事業収支について
- (2) 理事長専決事項について
- (3) 法人近況について
- (4) 安全衛生の推進状況について

#### 4. 評議員会

定 時 令和6年6月19日

- 議案第1号 令和5年度計算関係書類について
- 議案第2号 令和5年度財産目録について
- 監査報告
- 議案第3号 令和6年度役員報酬等について

報告事項（１）令和５年度事業報告書及び附属明細書について

## 臨時

第１回 令和７年３月２７日

議案第１号 定款の一部変更について

- 報告事項（１）令和７年度事業計画について  
（２）令和７年度一般会計収支予算について  
（３）令和６年度実地指導結果について  
（４）令和６年度内部監査指摘事項について

## ５．理事協議会

第１回 令和７年３月２４日

- 協議事項（１）令和７年度事業計画（案）について  
（２）令和７年度一般会計収支予算（案）について

## ６．定款変更の状況

- （１）公益事業の追加

## ７．監査の実施

- （１）記帳監査…………… 毎月１回  
（２）内部監査  
① 現金・預金実査…毎月１日  
② 内部経理監査……令和６年５月２０日  
③ 監事決算監査……令和６年５月２２日、２３日（２日間）  
④ 監事預金実査……令和６年１０月２９日  
⑤ 内部業務監査……令和６年１１月２１日、２２日、２７日（３日間）

## ８．苦情相談及び対応結果

なし

## ９．女性の活躍に関する状況

- （１）男女の割合

雇用形態	男性	女性	合計
① 正職員	19人 (10.2%)	59人 (31.7%)	78人
② 専任職員	—	3人 (1.6%)	3人
③ 契約職員(フルタイム)	10人 (5.4%)	29人 (15.6%)	39人
④ パートタイム職員	7人 (3.8%)	59人 (31.7%)	66人
合計	36人 (19.4%)	150人 (80.6%)	186人

- （２）男女の平均勤続年数

雇用形態	男性	女性	平均
① 正職員	8年8ヵ月	13年3ヵ月	12年2ヵ月
② 専任職員	—	21年2ヵ月	21年2ヵ月
③ 契約職員(フルタイム)	9年4ヵ月	10年4ヵ月	10年2ヵ月
④ パートタイム職員	6年9ヵ月	9年1ヵ月	8年8ヵ月

- ① 男性：8年7ヵ月      ② 女性：10年7ヵ月      ③ 合計：10年3ヵ月

(3) 年間平均残業時間数等の労働時間の状況

① 男性：2.07時間 ② 女性：0.75時間

(4) 有給休暇取得率

① 男性：80.2% ② 女性：78.0% ③ 合計：78.5%

(5) リーダー・主任級にある者に占める女性の割合

① 男性：11.8% ② 女性：88.2%

(6) 管理職に占める女性の割合

① 男性：33.3% ② 女性：66.7%

#### 10. 離職率

年 度	3 年 度	4 年 度	5 年 度	6 年 度
離職率	8.3%	5.6%	8.9%	5.7%

※ 介護従事者の離職率全国平均 13.1%

11. 職員の採用、退職の状況及び職員配置状況（令和7年3月31日現在）

		施設長	事務長	課長	所長	介護支援専門員	生活相談員	介護職員	看護職員	訪問介護員	生活援助員	栄養士	調理員	機能訓練指導員	保育士	事務職員	その他	医師	計
前年度末職員数	正規職員	2	1	3 (1)	3	5	2	27	11	4		3		3	13	4			81
	嘱託職員																	3	3
	契約職員					3		46	6	5	5		7	1	10	1	20		104
	合計	2	1	3	3	8	2	73	17	9	5	3	7	4	23	5	20	3	188
増員	採用					1		6	1		3		6		4	1	1		23
	異動	1				1		4	1										6
減員	退職	1						5	2		4		1	1	4	1			18
	異動					2		2		2					1	1			8
3月末職員数	正規職員	2	1	3 (1)	3	7	2	29	10	3		3		2	11	3			79
	嘱託職員																	3	3
	契約職員					1		47	7	4	4		12	1	11	1	21		109
	合計	2	1	3	3	8	2	76	17	7	4	3	12	3	22	4	21	3	191

※ 3/31 退職者は、次年度の減員（退職）とします。※ 課長欄（1）は、管理課長(兼務)

## 12. 各種防災訓練の実施状況

項目	避難	救助	通報	消火	再掲		自然災害想定訓練実績	防火に関する研修(教育)	地元消防組織、地域住民の参加		宿直者の防火訓練への参加	防火管理委員会
					夜間又は夜間想定	消防署立会			参加実績	参加要請		
前年度	有 (24回)	有 (24回)	有 (13回)	有 (24回)	有 (4回)	有 (6回)	有 (10回)	有	有	有	有 (1回)	有 (4回)
本年度	有 (27回)	有 (23回)	有 (13回)	有 (27回)	有 (4回)	有 (6回)	有 (12回)	有	有	有	有 (1回)	有 (4回)

※ 保育園、児童クラブは、不審者対応訓練を実施。

### 13. 研修・資格試験等合格者数

#### (1) 福祉従事者研修受講状況

年 月	研 修 名	受講者
令和6年4月	介護支援専門員更新研修・再研修 認知症チームケア推進研修  介護事業者お役立ちセミナー マナー接客研修 新任職員マナー研修	ケアマネ取得者2名 施設課長・主任・リーダー各1名 介護職員4名 管理者2名 ヘルパー1名 介護職員1名
5月	認知症介護基礎研修	介護職員1名
6月	企業カブランド力強化セミナー 介護支援専門員更新研修・再研修 介護支援専門員専門研修兼更新研修	施設長・事務長 ケアマネ1名 ケアマネ1名
6月～7月	若年者労働者向けメンタルヘルス研修会	35歳未満労働者28名
7月	サイバーリスク対策セミナー 大田圏域感染症対策研修 生産性向上セミナー  介護支援専門員更新研修・再研修 介護助手導入・活用支援セミナー 介護福祉士養成実習施設実習指導者研修会 認知症介護実践研修「実践リーダー研修」 認知症会議基礎研修	事務長 管理者2名・リーダー2名 管理者・看護職員・主任・リーダー各2名 ケアマネ1名 管理者・主任各1名 介護職員2名  介護リーダー2名 介護職員2名
8月	介護特化の評価制度セミナー 公正採用選考推進セミナー 看取りケア研修  地域連携研修会 セカハラ・マタハラ・パワハラ対策出前講座	施設長 事務長 看護リーダー1名 看護職員3名 主任・ケアマネ各2名 管理者3名
9月	大田市医療介護連携研修会  島根県メンタルヘルスケア研修会 労務管理研修 健康経営セミナー おとなの発達障害セミナー しまねDWA T継続研修 精神・発達障害者しごと塾リーダー養成研修  介護支援専門員専門研修兼更新研修 認知症行動療法勉強会	管理者・ケアマネ・介護リーダー各1名 施設長・事務長 施設長 事務長 事務長 管理者2名 主任・看護リーダー・介護職員各1名 管理者1名 管理者1名・ケアマネ4名 看護職員1名・主任1名



年 月	試 験 名	合格者数
	介護プロフェッショナルアセッサー講習	むつみ苑 1名 特養 1名 ほほえみ 1名
令和 6 年 12 月	介護支援専門員試験	特養 3名 えがお 2名
令和 7 年 3 月	介護福祉士試験	特養 1名 えがお 1名

(4) 介護プロフェッショナルキャリア段位制度

レベル認定者数 (令和 6 年 12 月 20 日現在)

レベル認定	全 国	島根県	仁摩福祉会
レベル 2①	3,483 名	21 名	17 名
レベル 2②	2,545 名	28 名	27 名
レベル 3	1,890 名	6 名	3 名
レベル 4	1,234 名	1 名	1 名

※ 介護のプロフェッショナルとして、知識と実践的スキルを評価する制度です。

※ 仁摩福祉会は、令和 7 年 3 月 31 日現在です。

## 特別養護老人ホームしおさい（併設）短期入所生活介護事業所しおさい

### 1. 総評

より多くの入所申込を受けることができるよう相談業務を進めましたが、申込の減少が続きました。

給食は委託厨房から直営に変更となりましたが、大きなトラブルなく移行し、入所者からも良い評価を得ることができました。

### 2. 重点実施事項の取組と成果

#### (1) サービスの質の向上

- ① 国のシステム改修遅れにより、家族に身体機能の変化データを提供するには至りませんでした。科学的介護情報システム（LIFE）に対して提出情報量を増やし、家族に情報提供できる水準に到達することができました。
- ② 認知症の行動・心理症状が顕著にみられる入所者の症状緩和を想定し、追加研修を受講することでチームケア体制を整えました。
- ③ 「好きなものを昔と同じ形で食べたい」という希望に対応するため、管理栄養士が強い希望のあった入所者4名の意向を聞き取り、一品ずつ食事形態を調整しました。
- ④ 入所者の薬の飲みにくさを解消するため、全入所者の処方内容を薬剤師と相談し、必要に応じて形状等の調整を行い、家族に報告しました。
- ⑤ 排泄予測支援機器を活用し、寝たきり者優先に排泄リズムの把握、介助時間の見直しを行ったことで、夜間の不快時間の低減につながりました。

#### (2) 生産性の向上

- ① 生産性向上委員会を設置し、介護ロボットの定期点検、業務改善の効果測定等を行い、ロボット活用の安全性や活用継続性を高めました。
- ② 職員の勤務調整の軽減を目指した勤務表自動作成ソフトの導入については、要求性能を満たす製品がなく、継続検討としました。
- ③ 介護やりハビリの目標等を共有するためのフローチャートを説明に用いたことで、家族から分かりやすいとの評価を得ることができました。
- ④ 介護ロボット等を活用して夜間帯業務の見直しを行い、起床介助時刻を30分程度遅らせることができました。
- ⑤ 看取り介護に関する記録を電子化し、ほぼすべての記録の電子化を完了しました。

#### (3) 感染症対策及び防災対策

- ① 国が新たに義務化した項目を満たすため、大田市立病院に対して協力医療機関協定の締結申請を行いました。
- ② 大田市介護サービス事業者協議会施設部会にて主催する大田市立病院との連携会議に毎月参加し、情報共有体制を確保しました。
- ③ 5月19日、24日、2月18日に防災訓練、2月21日、27日に感染症対応訓練を実施しました。

#### (4) 職員の資質向上

- ① 4月1日より直営厨房による食事提供に変更し、安定した食事提供を行うことができました。
- ② 10月に第三者評価を受審し、人材確保、離職防止の取り組みが入所者の安心にもつながっていると評価されました。
- ③ 見守りロボットの動作設定を入所者別に調整する方法の伝達を行い、3名での管理

体制を整えました。

- ④ 職員が自分の提案でレク、お茶会などを行う機会を設け、月に1回実施しました。
- ⑤ 介護プロフェッショナルキャリア段位制度レベル2-①を2名、レベル2-②を2名取得しました。団体事務局から認定取得に積極的な施設として評価を得ました。

(5) 地域貢献・地域交流

- ① 2月20日に、在宅男性介護者を念頭に介護教室を開催し、6家庭が参加されました。
- ② 10月29日、30日に、島根中央地域職業訓練センターが行う施設実習生を1名受け入れました。
- ③ 9月13日、19日に、島根中央地域職業訓練センターが行う介護職員初任者研修へ講師派遣しました。

(6) 行事

月	行 事	備 考
4月	仁万祭(地域)	4/17 子ども神輿を応援
6月	感謝祭	6/12
8月	納涼祭(中止)	
9月	敬老会	9/25 表彰
12月	クリスマス会(中止)	
1月	年始会	1/1 ケーキとコーヒーを楽しむ

3. 介護老人福祉サービス提供実績

(1) 年間平均実績

- ① 稼働率
 

計画	99.0%	(特養98.0%	空床利用1.0%)
実績	93.9%	(特養93.4%	空床利用0.5%)
- ② 平均要介護度
 

計画	4.4
実績	4.4

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
稼働率(%)	100.6	99.0	100	99.7	86.1	66.0	83.9	98.0	97.8	98.3	99.4	98.4	93.9%
総ベッド数	900	930	900	930	930	900	930	900	930	930	840	930	10,950
総利用数	906	921	900	928	801	594	781	882	910	915	835	916	10,289
入所	890	921	900	928	801	590	743	876	910	915	835	906	10,215
措置入所	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
空床利用	1	0	0	0	0	4	38	6	0	0	0	10	59
入院日数	2	0	0	0	0	0	0	0	9	11	0	0	22
外泊日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
在籍	合計	30	30	30	30	18	21	27	30	30	30	29	30
	男性	6	4	5	5	1	3	4	5	5	4	4	
	女性	24	26	25	25	17	18	23	25	25	25	25	26
平均要介護度	4.3	4.3	4.5	4.5	4.5	4.5	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4
要介護1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
要介護 3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	
要介護 4	14	14	14	13	7	9	14	15	16	15	15	15	
要介護 5	14	15	15	16	10	11	12	14	13	13	12	13	
入所者計	3	1	0	1	0	4	7	4	2	1	0	2	25
男性	0	0	0	0	0	2	2	1	0	0	0	0	5
女性	3	1	0	1	0	2	5	3	2	1	0	2	20
待機場所													
在宅	2	0	0	0	0	0	4	2	1	0	0	1	10
病院	1	0	0	0	0	3	1	1	1	0	0	0	7
老健	0	1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	1	5
その他	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	3
退所者計	2	1	0	1	12	1	1	1	2	1	1	1	24
男性	0	1	0	0	4	0	1	0	0	0	1	1	8
女性	2	0	0	1	8	1	0	1	2	1	0	0	16
退所理由													
入所逝去	0	1	0	1	12	1	1	1	2	1	1	1	22
入院逝去	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
在宅復帰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長期入院	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

※稼働率は小数点第2位以下切り捨て

※平均要介護度については措置入所者を含む

※入院日数については入院日、退院日を含まない

### ③ 加算

(単位：回)

	加算	対象者	計画	実績
1	日常生活継続支援加算 I	30名/日	10,731回	10,230回
2	看護体制加算 I ロ			
3	看護体制加算 II ロ			
4	夜勤職員配置加算 I ロ			
5	個別機能訓練加算 I			
6	栄養マネジメント強化加算			
7	個別機能訓練加算 II	30名/月	360回	359回
8	科学的介護推進体制加算 I	30名/月	180回	—
9	科学的介護推進体制加算 II	30名/月	—	31回
10	褥瘡マネジメント加算	30名/月	360回	359回
11	排せつ支援加算	30名/月	360回	359回
12	外泊時費用	入院者	18回	13回
13	初期加算	12名/年	360回	539回
14	安全対策体制加算	12名/年	12回	23回

	加算	対象者	計画	実績
15	看取り介護加算Ⅰ（15日）	5名/年	75回	110回
16	看取り介護加算Ⅱ（27日）	12名/年	324回	313回
17	看取り介護加算Ⅲ（2日）	12名/年	24回	33回
18	看取り介護加算Ⅳ（1日）	12名/年	12回	17回
19	認知症チームケア加算Ⅰ	20名/月	240回	0回
20	認知症専門ケア加算Ⅰ	—	—	8,557回
21	生産性向上推進体制加算Ⅰ	30名/月	360回	—
22	生産性向上推進体制加算Ⅱ	—	—	359回

(2) 年齢構成

男性 80歳～96歳・女性 76歳～100歳

	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男性	0	0	0	0	1	2	1	0	0	4	88.6
女性	0	0	1	2	1	3	9	9	1	26	91.4
合計	0	0	1	2	2	5	10	9	1	30	91.5

(3) 入所期間

	1年未満	3年未満	5年未満	10年未満	15年未満	合計	平均入所期間
男性	4	0	0	0	0	4	5ヶ月
女性	14	7	4	1	0	26	1年6ヶ月
合計	18	7	4	1	0	30	1年4ヶ月

(4) 日常生活動作状況 ※年度末に記載

日常生活動作		男性	女性	合計
移動手段	自立（手引き・杖使用を含む）	0	1	1
	歩行器・シルバーカー	0	0	0
	車椅子	4	25	29
食 事	自立	1	10	11
	一部介助	2	4	6
	全介助	1	12	13
	経管・胃ろう	0	0	0
排 泄	自立	0	2	2
	トイレ使用	0	3	3
	トイレ/おむつ併用	2	3	5
	おむつ使用	2	18	20
入 浴	個人浴槽	0	2	2
	特殊浴槽（チェアインバス）	4	11	15
	特殊浴槽（ストレッチャー）	0	13	13

(5) 健康管理

項 目	内 容
日常の健康管理	血圧測定、検温（入浴前、訴え時、不活発時、不安定期）、酸素濃度
健康診断	回診 2 回/週（火曜日・金曜日） 結核検診（10 月 17 日） 入所時検査（必要時）
医学管理	在宅酸素療法、喀痰吸引、点滴、バルーン留置管理
医療機関との連携	主治医との電話等による状況報告、指示による医療処置及び搬送調整
予防接種	インフルエンザ予防接種（希望者なし）
口腔ケア指導	12 月 2 日、3 月 4 日
看取り介護	19 名
緊急時の対応	看護職員夜間オンコール対応回数：67 回 うち、看護職員夜間出動回数：18 回

(6) 受診状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
内 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	4
整 形 外 科	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	3
脳 神 経 外 科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
歯 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
月 合 計	0	1	0	0	0	0	0	1	1	2	2	2	9
うち救急車搬送	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1

(7) 入院状況

区分	入院期間	疾患	入院先	日数	退院時の状況	
					再入所	再入所以外
1	3 月 26 日～4 月 2 日	脳梗塞	大田市立病院	2	○	
2	12 月 22 日～1 月 6 日	小脳腫瘍	県立中央病院	14	○	
3	1 月 21 日～1 月 28 日	排尿障害	大田市立病院	6	○	

※入院期間、日数については入院日、退院日を含まない。

(8) 機能訓練

主な訓練内容（生活リハビリ）

マッサージ（ほぐし） ・ 関節可動域訓練（白樺体操他）

動作訓練（座位姿勢の調整、座位保持訓練、歩行訓練）

作業療法（手作業） ・ 嚥下訓練（口腔体操・発声音楽療法）

(9) 教育訓練

研修名	開催日	内容	方法
身体的拘束適正化研修	7/10～8/9	身体拘束とは何か	動画視聴
	2/12～2/28	虐待・身体拘束の原因を深堀する	〃
褥瘡対策研修	7/19	スキンケアの知識を得る	講義
ハラスメント対策	9/24～10/30	ハラスメントの基本理解	動画視聴
消防訓練	6/25	昼間想定 通報初期消火避難誘導	実地訓練
	9/26	夜間想定 通報初期消火避難誘導	〃
防災研修	5/20～6/20	防災の基礎知識	動画視聴
	10/24～11/11	水害から身を守る	〃
防災訓練	5/19	地震発生時の初期対応訓練	実地訓練
	5/24	災害被災状況連絡訓練	〃
	2/18	災害時想定食事提供訓練	〃
感染症対策研修	6/18	吐物処理実践訓練	〃
	12/9、12/11	標準予防策	動画・実践
感染症対応訓練	2/21	コロナ感染症夜間想定訓練	実地訓練
	2/27	陰圧テント組み立て訓練	〃
介護事故防止研修	7/1～7/31	介護事故の再発防止	動画視聴
	11/1～11/30	リスクマネジメント再発防止対策事例	〃
虐待防止研修	7/9～8/9	虐待の基本的知識	〃
	10/11～11/11	虐待の予防	〃
	2/1～2/28	高齢者虐待予防基礎	〃
認知症ケア研修	11/1～11/30	対応力の強化を考える	〃
	2/3～2/16	基本的な対応	〃
看取りケア研修	3/14～3/24	STが教える口腔ケア	〃

4. 併設型短期入所サービス提供実績

(1) 年間平均実績

① 稼働率	計画	99.0%
	実績	99.4%
② 平均要介護度	計画	3.7
	実績	3.2

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
稼働率(%)	101.6	100	101.6	100	100	100	100	100	100	85.4	94.6	103.2	99.4
平均要介護度	2.5	3.0	3.0	3.0	3.0	3.5	3.5	3.5	3.5	3.3	3.4	2.9	3.2
総ベッド数	60	62	60	62	62	60	62	60	62	62	56	62	730
総利用数	61	62	61	62	62	60	62	60	62	53	53	64	722
うち緊急短期	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	5	10

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
要介護1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	6
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5
要介護3	60	62	61	62	62	30	31	30	31	36	37	38	540
要介護4	0	0	0	0	0	30	31	30	31	17	0	0	139
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	16	32

※稼働率は小数点第2位以下切り捨て

③ 加算

(単位：回)

	加算サービス	計画	実績
1	機能訓練指導体制加算	723回	722回
2	夜勤職員配置加算Ⅰ	723回	722回
3	サービス提供体制強化加算Ⅰ	730回	722回
4	長期利用減算	663回	574回
5	緊急短期入所受入加算	10回	11回
6	送迎加算	5回	2回
7	生産性向上推進体制加算Ⅰ	24回	—
8	生産性向上推進体制加算Ⅱ	—	33回
9	口腔衛生連携機能強化加算	2回	0回

## 特別養護老人ホームしおさい新館

### 1. 総評

これまでよりも厚い体制による入居申込者への入居相談、状況把握と、入居者への感染症対策に取り組むことで、申込減少環境でも一定の入居率を維持できました。

給食は委託厨房から直営に変更となりましたが、大きなトラブルなく移行し、入居者からも良い評価を得ることができました。

### 2. 重点実施事項の取組と成果

#### (1) サービスの質の向上

- ① 国のシステム改修遅れにより、家族に身体機能の変化データを提供するには至りませんでした。科学的介護情報システム（LIFE）に対して提出情報量を増やし、家族に情報提供できる水準に到達することができました。
- ② 認知症の行動・心理症状が顕著にみられる入居者の症状緩和を想定し、追加研修を受講することでチームケア体制を整えました。
- ③ 「好きなものを昔と同じ形で食べたい」という希望に対応するため、管理栄養士が強い希望のあった入居者3名の意向を聞き取り、一品ずつ食事形態を調整しました。
- ④ 入居者の薬の飲みにくさを解消するため、全入居者の処方内容を薬剤師と相談し、必要に応じて形状等の調整を行い、家族に報告しました。
- ⑤ 利用者アンケートに記載された入浴時のお湯に浸かる時間の延長希望、食器の使いにくさに取り組み、入居者の希望に対応することができました。

#### (2) 生産性の向上

- ① 生産性向上委員会を設置し、介護ロボットの定期点検、業務改善の効果測定等を行い、ロボット活用の安全性や活用継続性を高めました。
- ② 職員の勤務調整の軽減を目指した勤務表自動作成ソフトの導入については、要求性能を満たす製品がなく継続検討としました。
- ③ 介護やりハビリの目標等を共有するためのフローチャートを説明に用いたことで、家族から分かりやすいとの評価を得ることができました。
- ④ 介護ロボット等を活用して夜間帯業務の見直しを行い、起床介助時刻を30分程度遅らせることができました。職員一人対応時間帯に同時対応の頻度が減少しました。
- ⑤ ほぼすべての介護記録の電子化を完了しました。

#### (3) 地域貢献・地域交流

- ① 2月20日に在宅男性介護者を念頭に、介護教室を開催し、6家族が参加されました。
- ② 11月7日、8日に、邇摩高等学校ひとと福祉系列の施設実習生を2名受け入れました。
- ③ 9月13日、19日に、島根中央地域職業訓練センターが行う介護職員初任者研修へ講師派遣しました。

#### (4) 職員の資質向上

- ① 4月1日より直営厨房による食事提供に変更し、安定した食事提供を行うことができました。
- ② 10月に第三者評価を受審し、日常生活の状況報告の取り組みに対して、家族からの感謝の声が多かったと評価されました。
- ③ 見守りロボットの動作設定を入居者別に調整する方法の伝達を行い、3名での管理



月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
稼働率(%)	98.0	95.1	95.6	97.9	98.0	97.0	100	99.8	92.4	96.9	100	100	97.5
総ベッド数	600	620	600	620	620	600	620	600	620	620	560	620	7,300
総利用数	588	590	574	607	608	582	620	599	573	601	560	620	7,122
入居	578	586	568	602	603	570	620	592	555	584	560	608	7,026
空床利用	10	4	6	5	5	12	0	7	18	17	0	12	96
入院日数	0	0	0	15	0	0	0	8	24	23	0	0	70
外泊日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
在籍者	合計	19	18	20	20	19	20	20	20	19	20	20	
	男性	4	3	3	3	2	3	3	3	3	4	4	4
	女性	15	15	17	17	17	17	17	17	16	16	16	16
平均要介護度	4.4	4.6	4.6	4.6	4.6	4.5	4.5	4.4	4.4	4.3	4.3	4.4	4.5
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
要介護3	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	
要介護4	9	8	9	9	9	10	10	10	10	11	11	11	
要介護5	10	10	11	11	10	10	10	9	7	8	8	8	
入所者計	1	1	2	1	1	2	0	1	2	1	0	2	14
男性	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2	4
女性	1	1	2	1	1	1	0	1	2	0	0	0	10
待機場所	在宅	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
	病院	0	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	4
	老健	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	その他	1	0	0	0	0	1	0	1	1	0	2	6
退所者計	2	2	0	1	2	1	0	1	3	0	0	2	14
男性	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	4
女性	2	1	0	1	1	1	0	1	3	0	0	0	10
退所理由	入所逝去	2	2	0	0	2	1	0	1	0	0	1	9
	入院逝去	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
	在宅復帰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	長期入院	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2

※稼働率は小数点第2位以下切り捨て

※入院日数については入院日、退院日を含まない

③ 加算

(単位：回)

	加算	対象者	目標	実績
1	日常生活継続支援加算Ⅱ	20名/日	7,118回	7,026回
2	看護体制加算Ⅰイ			
3	看護体制加算Ⅱイ			
4	夜勤職員配置加算Ⅱイ			
5	個別機能訓練加算Ⅰ			

	加 算	対象者	目標	実績
6	栄養マネジメント強化加算			
7	個別機能訓練加算Ⅱ	20名/月	240回	248回
8	科学的介護推進体制加算Ⅰ	20名/月	120回	—
9	科学的介護推進体制加算Ⅱ	—	—	22回
10	褥瘡マネジメント加算	20名/月	240回	248回
11	排せつ支援加算	20名/月	240回	248回
12	外泊時費用	2名/年	12回	6回
13	初期加算	8名/年	240回	367回
14	安全対策体制加算	12名/年	7回	13回
15	看取り介護加算Ⅰ	6名/年	90回	20回
16	看取り介護加算Ⅱ	12名/年	324回	91回
17	看取り介護加算Ⅲ	12名/年	24回	13回
18	看取り介護加算Ⅳ	12名/年	12回	7回
19	認知症チームケア推進加算	18名/月	216回	0回
20	認知症専門ケア加算Ⅰ	—	—	5,778回
21	生産性向上推進体制加算Ⅰ	20名/月	240回	248回

(2) 年齢構成

男性 75歳～98歳・女性 65歳～97歳

	64歳 以下	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90～ 94歳	95～ 99歳	100歳 以上	合計	平均 年齢
男性	0	0	0	1	0	2	0	1	0	4	86.5
女性	0	1	1	1	0	4	3	6	0	16	88.9
合計	0	1	1	2	0	6	3	7	0	20	88.2

(3) 入居期間

	1年未満	3年未満	5年未満	10年未満	15年未満	合計	平均入居期間
男 性	2	2	0	0	0	4	9ヶ月
女 性	8	6	0	2	0	16	1年6ヶ月
合 計	10	8	0	2	0	20	1年3ヶ月

(4) 日常生活動作状況 ※年度末に記載

	日常生活動作	男 性	女 性	合 計
移動手段	自立（手引き・杖使用を含む）	0	1	1
	歩行器・シルバーカー	1	0	1
	車椅子	3	25	28

日常生活動作		男 性	女 性	合 計
食 事	自立	1	7	8
	一部介助	3	5	8
	全介助	0	4	4
	経管・胃ろう	0	0	0
排 泄	自立	0	0	0
	トイレ使用	1	5	6
	トイレ/おむつ併用	1	2	3
	おむつ使用	2	9	11
入 浴	個人浴槽（リフト者含む）	1	4	5
	特殊浴槽（チェアインバス）	1	9	10
	特殊浴槽（ストレッチャー）	1	4	5

(5) 健康管理

項 目	内 容
日常の健康管理	血圧測定、検温（入浴前、訴え時、不活発時、不安定期）、酸素濃度
健康診断	回診 2 回/週（火曜日・金曜日） 結核検診（ 10 月 17 日） 入所時検査（必要時）
医学管理	在宅酸素療法、喀痰吸引、点滴、バルーン留置管理
医療機関との連携	主治医との電話等による状況報告、指示による医療処置及び搬送調整
予防接種	新型コロナウイルス予防接種（希望無し） インフルエンザ予防接種（希望者なし）
口腔ケア指導	12 月 2 日、3 月 4 日
看取り介護	10 名
緊急時の対応	看護職員夜間オンコール対応回数：18 回 うち、看護職員夜間出動回数：4 回

(6) 受診状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
内 科	1		1	1	1			2	2	1			9
整 形 外 科									1				1
歯 科		1										1	2
月 合 計	1	1	1	1	1			2	3	1		1	12
うち救急車搬送				1					3				4

(7) 入院状況

区分	入院期間	疾患	入院先	日数	退院時の状況	
					再入所	再入所以外
1	7月3日～7月19日	イレウス	大田市立病院	15	○	
2	11月22日～12月13日	肺炎・脱水	大田市立病院	21		○
3	12月2日～12月7日	脳梗塞	大田市立病院	5		○
4	12月25日～1月24日	左大腿骨頸部骨折	大田市立病院	29	○	

※入院期間、日数については入院日、退院日を含まない。

(8) 機能訓練

主な訓練内容（生活リハビリ）

マッサージ（ほぐし） ・ 関節可動域訓練（白樺体操他）

動作訓練（座位姿勢の調整、座位保持訓練、歩行訓練）

作業療法（手作業） ・ 嚥下訓練（口腔体操・発声音楽療法）

(9) 教育訓練

研修名	開催日	内容	方法
身体的拘束適正化研修	7/10～8/9	身体拘束とは何か	動画視聴
	2/12～2/28	虐待・身体拘束の原因を深掘する	〃
褥瘡対策研修	7/19	スキンケアの知識を得る	講義
ハラスメント対策	9/24～10/30	ハラスメントの基本理解	動画視聴
消防訓練	6/25	昼間想定 通報初期消火避難誘導	実地訓練
	9/26	夜間想定 通報初期消火避難誘導	〃
防災研修	5/20～6/20	防災の基礎知識	動画視聴
	10/24～11/11	水害から身を守る	〃
防災訓練	5/19	地震発生時の初期対応訓練	実地訓練
	5/24	災害被災状況連絡訓練	〃
	2/18	災害時想定食事提供訓練	〃
感染症対策研修	6/18	吐物処理実践訓練	〃
	12/9、12/11	標準予防策	動画・実践
感染症対応訓練	2/21	コロナ感染症夜間想定訓練	実地訓練
	2/27	陰圧テント組み立て訓練	〃
介護事故防止研修	7/1～7/31	介護事故の再発防止	動画視聴
	11/1～11/30	リスクマネジメント再発防止対策事例	〃

研 修 名	開 催 日	内 容	方 法
虐待防止研修	7/9～8/9	虐待の基本的知識	動画視聴
	10/11～11/11	虐待の予防	〃
	2/1～2/28	高齢者虐待予防基礎	〃
認知症ケア研修	11/1～11/30	対応力の強化を考える	〃
	2/3～2/16	基本的な対応	〃
看取りケア研修	3/14～3/24	ST が教える口腔ケア	〃

## 短期入所生活介護事業所しおさい新館

### 1. 総評

急な利用希望に迅速対応するため、目線合わせ等の事業所内外のコミュニケーションの向上に努めました。特に、業務効率向上のため、業務管理体制の見直しや応援勤務を増やしたことで職員間の連携が高まり、職員の働きやすさの向上にも繋がりました。

### 2. 重点実施事項の取組と成果

#### (1) サービスの質の向上

- ① 15時～15時30分を体操などの時間にあて、身体を動かすことを促しました。
- ② 身体拘束指針に基づき、現在の拘束ゼロを維持するための検討、研修を行いました。
- ③ 口腔状態を確認し治療等に結び付ける依頼はありませんでした。
- ④ 看取り期を迎えた利用者が安楽に過ごせるよう、適切なタイミングで施設入居できるよう支援しました。
- ⑤ 利用者アンケートの結果に基づいて、職員が利用者と一緒に座ってお茶を飲む時間作りを行い、利用者より「気兼ねが薄らいだ」、「意見が言いやすくなった」との声がありました。

#### (2) 職員の資質向上

- ① 4月1日より直営厨房による食事提供に変更し、安定した食事提供を行うことができました。
- ② 10月に第三者評価を受審し、人口推移等の環境分析に基づく取り組みが評価されました。
- ③ 介護プロフェッショナルキャリア段位制度レベル2-②を1名認定申請しました。団体事務局から認定取得に積極的な施設として評価を得ました。
- ④ ほぼすべての介護記録の電子化を完了しました。

#### (3) 地域交流・地域貢献

- ① 2月20日に、在宅男性介護者を念頭に介護教室を開催し6家族が参加されました。
- ② 11月7日、8日に、邇摩高等学校福祉系列の施設実習生を1名受け入れました。
- ③ 9月13日、19日に、島根中央地域職業訓練センターが行う介護職員初任者研修へ講師派遣しました。

#### (4) 委員会活動

研修名	開催日	内容	方法
身体的拘束適正化研修	7/10～8/9	身体拘束とは何か	動画視聴
	2/12～2/28	虐待・身体拘束の原因を深堀する	〃
褥瘡対策研修	7/19	スキンケアの知識を得る	講義
ハラスメント対策	9/24～10/30	ハラスメントの基本理解	動画視聴
消防訓練	6/25	昼間想定 通報初期消火避難誘導	実地訓練
	9/26	夜間想定 通報初期消火避難誘導	〃
防災研修	5/20～6/20	防災の基礎知識	動画視聴

研 修 名	開 催 日	内 容	方 法
	10/24～11/11	水害から身を守る	〃
防災訓練	5/19	地震発生時の初期対応訓練	実地訓練
	5/24	災害被災状況連絡訓練	〃
	2/18	災害時想定食事提供訓練	〃
感染症対策研修	6/18	吐物処理実践訓練	〃
	12/9、12/11	標準予防策	動画・実践
感染症対応訓練	2/21	コロナ感染症夜間想定訓練	実地訓練
	2/27	陰圧テント組み立て訓練	〃
介護事故防止研修	7/1～7/31	介護事故の再発防止	動画視聴
	11/1～11/30	リスクマネジメント再発防止対策事例	〃
虐待防止研修	7/9～8/9	虐待の基本的知識	〃
	10/11～11/11	虐待の予防	〃
	2/1～2/28	高齢者虐待予防基礎	〃
認知症ケア研修	11/1～11/30	対応力の強化を考える	〃
	2/3～2/16	基本的な対応	〃
看取りケア研修	3/14～3/24	STが教える口腔ケア	〃

#### (5) 行事

月	行 事	備 考
4月	仁万祭（地域）	4/17 子ども神輿を応援
6月	感謝祭	6/12
8月	納涼祭（中止）	
9月	敬老会	9/25 表彰、10/15 ケーキを楽しむ
12月	クリスマス会	12/16 ケーキ作りとコーヒーを楽しむ
1月	年始会（中止）	

### 3. 併設ユニット型短期入所サービス提供実績

#### (1) 年間平均実績

① 稼働率	計画	99.0%
	実績	97.5%
② 平均要介護度	計画	2.8
	実績	3.0

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
稼働率(%)	98.7	96.3	100	97.9	97.1	95.1	96.7	98.3	95.5	95.9	99.5	99.1	97.5
平均要介護度	3.2	3.0	3.0	2.8	3.0	3.1	3.2	3.0	2.8	2.7	3.2	3.2	3.0
総ベッド数	240	248	240	248	248	240	248	240	248	248	224	248	2,920

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
総利用数	237	239	240	243	236	233	240	236	237	238	223	246	2,848
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	3	3	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	13
要介護1	5	36	31	33	28	32	32	33	30	41	24	25	350
要介護2	43	34	25	33	28	28	14	17	43	14	12	7	303
要介護3	85	84	81	91	82	82	67	62	60	96	54	76	919
要介護4	54	48	57	53	71	59	68	61	43	46	71	82	713
要介護5	47	34	43	29	27	32	59	63	61	41	62	56	554

※稼働率は小数点第2位以下切り捨て

③ 加算

(単位：回)

	加算項目	計画	実績
1	機能訓練指導体制加算	2,887回	2,848回
2	夜勤職員配置加算Ⅱ	2,887回	2,848回
3	サービス提供体制強化加算Ⅰ	2,887回	2,835回
4	長期利用減算	1,095回	667回
5	送迎加算	663回	559回
6	口腔連携強化加算	5回	—
7	生産性向上推進体制加算Ⅱ	348回	330回

## 通所介護事業所しおさい

### 1. 総評

福祉人材の不足に対応するため、ICT を活用し個別機能訓練計画の省力化に取り組みました。

リスクマネジメントの能力向上を目的に、ヒヤリ・ハット報告書の作成を職員に促しました。

また、職員の不安を解消する環境を整えるため、感染症対策委員会や虐待防止委員会を開催し、ハラスメントに関するアンケートを実施しました。

地域における公益的な取り組みの推進については、10月6日に開催された認知症啓発イベントに参加し、理解促進に努めました。

### 2. 重点実施事項の取組と成果

#### (1) 介護現場の生産性の向上

- ① 利用者個々の認知症の程度をアセスメントし、小グループでレクリエーションを行いました。また、機能訓練は一人ずつの個別メニューを実施しました。
- ② 家族と介護支援専門員を交えた交流会を開催し、3組の家族に参加頂きました。
- ③ AIによる口腔機能分析は、実施できませんでした。
- ④ 業務手順の見直しを2月に行い、職員に周知しました。

#### (2) リスクマネジメントの取組強化

- ① ヒヤリ・ハット報告書は4件提出がありました。
- ② 7月に感染予防の研修を行い、11月には手洗い訓練を実施しました。
- ③ 10月の事業所ミーティングで、机上避難訓練を実施しました。
- ④ 5月と12月に虐待防止委員会と研修を行いました。
- ⑤ 7月に職員対象にハラスメントのアンケートを行い、結果を事業所内で共有しました。

#### (3) 職員の資質向上

- ① 介護プロフェッショナル段位制度でアセッサー1名認定を予定していましたが、人事異動でアセッサー2名体制となり、アセッサー認定は見送りました。
- ② 事業所内ミーティングで研修を行いました。外部研修では介護支援専門員研修専門課程Ⅱを1名受講と、大田市介護サービス事業者協議会主催の虐待事例研修に2名参加しました。
- ③ 各職員の個別研修計画を作成し、eラーニングシステムで動画視聴研修を行いました。
- ④ 職員意見箱を設置しましたが、投稿はありませんでした。

#### (4) 地域における公益的な取組の推進

- ① 気候の良い時期（春・秋）に利用者とともに、小・中学生の見守り活動を行いました。
- ② 11月にしおさい内展示会を行いました。また、3月に大田市福祉展に参加し、事業所の活動を発信しました。
- ③ 10月6日にRUN伴しまねが開催され、利用者に参加を募りましたが、参加者はおられませんでした。そのため、職員2名で参加しました。

### 3. サービス提供実績 (定員 12 名)

① 稼働率	計画	72.0%
	実績	69.3%
② 平均要介護度	計画	1.60
	実績	2.17

サービス提供	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
営業日数	22	23	20	23	22	21	23	21	22	20	20	21	258
月末登録者数	17	16	16	17	18	18	16	17	18	17	17	17	
延べ人数	173	177	165	193	171	154	198	193	205	172	178	167	2,146
1日平均利用者数	7.9	7.7	8.3	8.4	7.8	7.3	8.6	9.2	9.3	8.6	8.9	8.0	8.3
稼働率 (%)	65.5	64.1	68.8	69.9	64.8	61.1	71.7	76.6	77.7	71.7	74.2	66.3	69.3
食事提供数	166	163	153	178	159	143	198	193	205	172	178	167	2,075
入浴介助加算 I	121	126	114	131	115	99	127	129	141	116	118	108	1,445
機能訓練加算 I	90	88	73	96	106	75	99	97	107	101	115	72	1,119
サービス提供体制強化加算 I	171	174	165	192	171	154	195	193	205	172	178	167	2,137
口腔・栄養スクリーニング加算	2	4	4	3	2	2	3	3	5	2	2	3	35
科学的介護推進体制加算	17	16	16	17	18	17	16	17	18	17	17	17	203

要介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護1	92	102	69	74	63	51	67	70	74	51	46	36	795
要介護2	22	29	44	54	47	41	45	49	43	34	30	31	469
要介護3	21	21	38	45	40	40	56	48	62	64	68	60	563
要介護4	38	25	14	20	21	22	30	26	26	23	34	32	311
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	8
合計	173	177	165	193	171	154	198	193	205	172	178	167	2,146
平均要介護度	2.03	1.82	1.98	2.06	2.11	2.16	2.25	2.16	2.2	2.27	2.34	2.67	2.17

### 4. 行事・レクリエーション

月	行事	月	行事
4月	お花見	10月	運動会
5月	母の日 おやつ作り	11月	しおさい展示会
6月	紫陽花会 父の日	12月	クリスマス会
7月	七夕会	1月	新年会・初詣
8月	納涼祭	2月	節分祭
9月	花の郷遠足 (新型コロナで中止)	3月	ひな祭り・福祉展出品

## 5. 運営推進会議

開催日	内 容	開催日	内 容
9月17日	利用者・サービスの提供状況 サービス内容の助言	3月14日	利用者・サービスの提供状況 令和7年度事業計画について サービス内容の助言

## 居宅介護支援事業所しおさい

### 1. 総評

例年に比べて、利用件数の減少が見られました。新規利用依頼の減少と、入院や施設入所等による契約終了が増加し、在宅生活の継続が困難なケースが目立ちました。

研修や他事業所との事例検討等を通して、ケアマネジメントの質の向上を図りました。

### 2. 重点実施事項の取組と成果

(1) 利用者の意向や地域のニーズに対応した質の高いケアマネジメントの推進

- ① 認知症やターミナルケア、他制度に関する外部研修への参加や事業所内 e ラーニングを行いました。
- ② 他居宅介護支援事業所との合同事例検討会へ参加しました。また、実際の担当ケースを通して法人内事業所（訪問介護、認知症対応型通所介護、短期入所、小規模多機能型居宅介護）と協働で事例検討及びその後の実践評価を行いました。介護サービス事業所側の視点を学び、連携を深める機会となりました。
- ③ 既存の新規配属職員研修計画を細分化し、より実効性のあるものに整備しました。業務マニュアルについては、ケアマネジメント手順とその他業務の一部を現状に合わせ、見直しました。

(2) リスクへの対応力強化

災害時及び感染症発生時における BCP（業務継続計画）の再確認と、研修、訓練を事業所内で行いました。

(3) 地域貢献活動

地域から講師依頼はありませんでした。

### 3. 利用状況

(1) 要介護

(単位：件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
要介護 1	107	107	101	104	104	97	98	101	104	105	104	107	1,239
要介護 2	28	27	25	26	31	29	26	24	25	23	24	23	311
要介護 3	24	21	22	19	20	19	19	16	16	16	15	18	225
要介護 4	19	14	16	13	17	20	20	17	16	17	15	18	202
要介護 5	6	7	8	8	6	7	7	7	9	7	11	10	93
初回加算	7	4	4	4	6	6	4	1	7	5	5	7	60
退院退所加算	3	1	3	3	8	5	3	3	3	4	1	7	44
入院時情報連携加算	5	7	7	9	7	5	3	3	4	6	6	2	64
ターミナルケア加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通院時情報提供加算	1	0	0	1	0	1	3	0	3	4	0	1	14
中山間地域に居住する者へのサービス提供加算	14	14	13	14	15	13	14	14	15	16	16	22	180

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
特定事業所加算Ⅱ	184	176	172	170	178	172	170	165	170	168	169	176	2,070

(2) 要支援・総合事業

(単位：件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
介護予防ケアマネジメント	14	13	12	12	11	10	9	10	11	11	12	12	137
介護予防支援	60	58	60	63	61	60	62	59	58	58	57	55	711
初回加算	1	0	2	3	1	1	2	1	2	0	2	2	17
委託連携加算	1	0	1	2	2	1	2	1	1	0	2	2	15

## 訪問介護事業所しおさい

### 1. 総評

近年、福祉人材の不足が社会問題となるなか、職員の負担を軽減するために介護現場へ ICT を導入し、訪問介護事業所の業務効率化・省力化を進めました。

また、医療的ケアの必要な利用者が増加していることから、職員は医療的ケアに関する学習を深め、ターミナルケアの受け入れにも積極的に取り組みました。

感染症や自然災害に対するリスクマネジメント強化については、研修と訓練を実施しました。

### 2. 重点実施事項の取組と成果

#### (1) 介護現場の生産性の向上

- ① 利用者情報は、メッセージアプリを活用し、情報を共有しました。
- ② 利用者の状態変化に気付いた場合は、家族や医療関係者に素早く報告しました。ターミナルケア依頼は全て受け入れました。
- ③ 口腔分析 AI の活用はできませんでした。

#### (2) リスクマネジメントの取組強化

- ① ヒヤリと思ったことは報告書に記入し、リスク管理の視点を養いました。
- ② 新型コロナウイルス感染症発生時には、関係機関に報告のうえ、速やかに対応することができました。感染症対策のため、定期的な委員会開催と手洗い訓練を行いました。
- ③ BCP（業務継続計画）に沿って、委員会や研修会を開催し、机上避難訓練を行いました。
- ④ 身体的拘束適正化や虐待防止のため、定期的な委員会の開催と研修を行いました。
- ⑤ ハラスメント防止のため、職員アンケートを実施し、アンケート結果は事業所内で共有しました。

#### (3) 職員の資質向上

- ① 月 1 回事業所内会議、研修を行いました。また、オンライン研修に随時参加し、外部研修では虐待防止研修に 2 名参加しました。
- ② 介護プロフェッショナルキャリア段位制度では、レベル 3 1 名、レベル 2-② 1 名取得しました。
- ③ 利用者との円滑なコミュニケーションのため、動画視聴でコミュニケーション方法を学習しました。

#### (4) 地域における公益的な取組の推進

- ① 介護実習生は 7 月 2 日に邇摩高等学校ひとと福祉系列 1 名を受け入れました。あと 2 名受け入れ予定でしたが、悪天候により中止となりました。
- ② SNS を活用し、訪問介護事業所の業務内容を発信しました。

### 3. サービス提供実績

#### 【介護保険サービス】

	算定項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件 請 数 求	身体	148	157	141	150	155	165	165	144	150	135	133	166	1,809
	身体生活	133	132	169	184	173	150	159	147	143	134	131	112	1,767

	算定項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	生活	82	69	75	58	61	59	75	67	72	63	45	56	782
加算	緊急時加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	初回加算	5	2	5	8	4	4	7	4	4	6	1	5	55
加算	生活機能向上 連携加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

#### 【訪問型サービス】

	算定項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
請求 件数	独自サ 11	23	23	19	22	20	22	20	19	20	21	20	21	250
	独自サ 12	8	5	5	5	6	5	5	4	4	4	4	5	60
	独自サ 13	2	2	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	9
	独自サ 11日	30	0	19	13	20	0	30	23	40	0	0	37	212
	独自サ 12日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	22
	独自サ 13日	0	0	0	0	0	24	0	0	0	0	0	0	24
	初回加算	0	1	1	4	2	0	1	2	3	0	0	4	18

#### 【障がい福祉サービス】

	算定項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
請求 件数	身体介護	76	77	76	73	72	77	78	76	70	63	62	74	874
	家事支援	18	18	18	15	15	17	19	18	13	5	6	13	175
	同行援護	18	18	17	10	11	15	11	13	10	11	12	13	159
	初回加算	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1

#### 【移動支援】

算定項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
移動支援	5	4	2	2	3	3	5	5	5	5	3	4	46

#### 【養育支援事業】

算定項目	家事援助	養育支援
訪問件数	1	0

#### 4. 実習生受け入れ

期 間	学 校 名	人 数
7月2日	邇摩高等学校ひとと福祉系列	1名

## デイサービスセンターむつみ苑

### 1. 総評

地域共生社会の推進において、医療ニーズが高まる中、事業所では医療的な知識や技術の向上に努め、事例検討や勉強会を実施しました。

また、稼働率の安定を図るため、SNS等を活用した情報発信を強化し、サービスの様子が伝わるように工夫しました。

### 2. 重点実施事項の取組と成果

#### (1) サービスの質の向上

- ① 機能訓練プログラムを活用した個別機能訓練を実施し、利用者、家族、介護支援専門員に、訓練の内容や回数等を記載した通信票を配布し、機能訓練に取り組む意欲に結びました。
- ② 利用者が食を楽しみ、栄養・認知面の維持・改善ができるよう、利用者の口腔状態、嚥下機能などを把握し、食事内容を工夫しました。
- ③ 科学的介護情報システム（LIFE）は活用できませんでした。
- ④ 興味・関心シートを聴取し、個別機能訓練計画に利用者の意向を盛り込みました。
- ⑤ サービス利用満足度アンケートを2月に実施しました。

#### (2) リスク対策の強化

- ① 感染症防止対策委員会を11月と1月に実施し、感染症マニュアルの見直しや新型コロナウイルスの対策について検討しました。
- ② BCP（業務継続計画）の研修、訓練を11月、2月に実施しました。また、3月に職員と一緒に計画の見直しを行い、修正しました。
- ③ 高齢者虐待防止に向けて研修動画を活用し、虐待への理解を深め、防止に結びました。

#### (3) 職員資質の向上

- ① 入浴、食事介助、歩行介助などの危険リスクの高い介助について、研修動画を用いた研修を行いました。
- ② 介護職員を統一の尺度で指導育成するため、介護プロフェッショナルキャリア段位制度レベル認定2-①、1名の認定を受けました。
- ③ 研修を含めた事業所ミーティングを開催し、知識や技術向上の機会としました。
- ④ 職員の職種や能力に応じた指導を行い、一部の職員には個別面接を実施しました。

#### (4) 地域貢献、地域連携

- ① 運営推進会議を10月、3月に開催し、家族の要望をサービスに反映しました。
- ② 9月に子どもフラダンスのボランティアを受け入れました。8月に大田西中学校の生徒3名の介護実習生を受け入れました。

### 3. 行事

月	行事名	月	行事名
4月	お花見会	10月	運動会
5月	つつじ祭り	11月	—
6月	あじさい会	12月	クリスマス会
7月	七夕会	1月	新春会

月	行事名	月	行事名
8月	納涼祭	2月	節分祭
9月	敬老会	3月	ひな祭り会

※誕生日には、メッセージカードと利用者・職員から歌のプレゼントでお祝いしました。

#### 4. 通所介護サービス実績

登録人数	総合事業	20人
	要介護	73人
平均要介護度	1.4	
一日平均	26.5人	
稼働率	75.9%	

##### (1) 介護予防・日常生活支援総合事業

###### ①区分別利用実績

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
営業日数	29	28	30	30	30	28	30	28	30	27	27	30	347
事業対象者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
要支援1	10	9	6	6	6	6	5	5	7	7	6	5	78
要支援2	12	13	14	14	13	13	13	13	12	10	12	13	152
計	23	23	21	21	20	20	19	19	20	18	19	19	242

###### ②加算

(単位：件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
運動器機能向上体制加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
科学的介護推進体制加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

運動器機能向上体制加算：加算は廃止されましたが、機能訓練は実施しました。

##### (2) 介護保険事業

###### ①区分別利用実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
営業日数	29	28	30	30	30	28	30	28	30	27	27	30	347
要介護1	415	405	421	412	468	415	442	440	400	403	385	459	5,065
要介護2	110	98	115	104	115	135	129	104	90	103	102	102	1,307
要介護3	84	96	89	92	96	82	79	83	55	61	65	73	955
要介護4	25	29	33	23	27	32	46	47	25	38	41	47	413

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
要介護 5	19	16	17	18	9	6	7	6	4	4	6	10	122
計	653	644	675	649	715	670	703	680	574	609	599	691	7,862

②加算

個別機能訓練加算（延べ人数）

（単位：件）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
個別機能訓練加算（イ）	29	107	64	27	12	35	33	28	30	398	329	449	1,541
個別機能訓練加算（ロ）	415	307	347	387	424	397	432	415	159	0	0	0	3,283
計	444	414	411	414	436	432	465	443	189	398	329	449	4,824
入浴介助加算	563	565	607	585	656	605	626	598	493	526	518	591	6,933
口腔機能向上加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
科学的介護推進体制加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

5. 運営推進会議

開催日	内 容	開催日	内 容
10月1日	利用者・サービスの提供状況 行事实施状況 新型コロナウイルス感染症関連 防災関連 介護事故発生状況 苦情相談	3月31日	利用者・サービスの提供状況 行事实施状況 新型コロナウイルス感染症関連 防災関連 介護事故発生状況 苦情相談

## 大田市高齢者生活福祉センター

### 1. 総評

今年度は、利用を必要とする地域の高齢者が必要な時に利用できるよう、介護支援専門員や大田市と連携しましたが、対象の利用者が減少しており、稼働率は昨年を下回りました。

### 2. 重点実施事項の取組と成果

#### (1) サービスの質の向上

- ① 午前と午後の2回、軽体操を実施しました。また、施設周囲の散歩を促し、筋力や認知機能を維持・向上することで在宅復帰に繋がりました。
- ② 利用者に壁飾りや季節飾りなどを作ってもらい、認知機能の維持・向上に努めました。
- ③ 地域行事や地域店舗での買い物など、利用者が個々で参加されました。

#### (2) 入退所の支援

- ① 入所の可否を決める面接時に施設の特徴や目的を分かり易く説明し、利用者だけでなく家族にも理解を求めました。
- ② 在宅復帰に向けた相談などをうけ、家族や担当の介護支援専門員に伝え、退所後の生活に不安なく復帰できるよう支援しました。
- ③ 介護支援専門員や大田市との連携を密にし、利用者の生活の意向を伝え、在宅復帰に繋がりました。
- ④ 地域包括支援センターや介護支援専門員への便りは発行できませんでした。

#### (3) 感染症対策の強化

- ① 利用者や家族、職員の健康管理と来所者の健康チェック、消毒を徹底し、感染症の発生はありませんでした。
- ② 職員の感染症予防対策の勉強会は実施できませんでした。

#### (4) 職員資質の向上

- ① 事業所ミーティングを、4月、6月、11月にデイサービスセンターむつみ苑と合同で開催しました。
- ② 高齢者の理解について等の勉強会は実施できませんでした。

#### (5) 防災対策及び緊急時の対応

- ① 夜間の火災発生を想定した避難訓練や消火訓練を、10月、3月に実施しました。
- ② 災害発生を想定した避難訓練を、デイサービスセンターむつみ苑と合同で11月に実施しました。

#### (6) 行事計画

月	行 事	月	行 事
4月	お花見 お花見昼食	10月	体を動かすレク
5月	季節飾り作り	11月	正月飾り作り
6月	季節飾り作り	12月	クリスマス会 正月飾り作り
7月	七夕 笹飾り・短冊作り	1月	お正月 宅野子供神楽と交流

月	行 事	月	行 事
8月	納涼祭 デイサービスとの交流	2月	節分 季節飾り作り
9月	敬老のお祝い デイサービスとの交流	3月	ひな祭り 季節飾り作り

### 3. 生活支援サービス

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	114	124	134	236	253	260	112	73	185	263	253	277	2,284

## 小規模多機能型居宅介護事業所ほほえみ

### 1. 総評

地域食堂への参加や、各地区の文化祭、大田市内への遠足などで、多くの地域の方との交流ができました。自宅やその周辺だけでの今までの生活から、ほほえみを通して昔のように地域へ出かけることができ、明るい表情を見る機会が増えました。

### 2. 重点実施事項の取組と成果

#### (1) サービスの質の向上

- ① 毎月の昼食作りはできませんでした。
- ② 生産性向上委員会を設置し、介護ロボットのデモ機による検討を経て導入を実現しました。初年度は、介護ロボットの使用方法の周知を行い、夜間帯での覚醒・睡眠状態の確認に活用しました。
- ③ マニュアル作成ツールの活用については、主に訪問サービスにおいて、写真を多く取り入れたわかりやすいマニュアル作成を行いました。
- ④ 利用者の口腔機能分析・歩行分析を行う AI アプリについては、対象利用者が少なく、導入は中止しました。

#### (2) リスク対策

- ① 毎月の職員ミーティングにおいて、感染症防止対策委員会を開催し、職員の感染症予防に対する意識向上に努めました。
- ② 感染症・自然災害の BCP（業務継続計画）の研修・訓練を実施しました。自然災害については、大田市危機管理課より講師を招き、ほほえみ、デイサービスセンターむつみ苑の利用者及び職員で研修会を行い、防災への意識向上を図りました。
- ③ 高齢者虐待防止推進のために、職員ミーティングにおいて研修会を実施しました。
- ④ 身体的拘束適正化委員会を設置し、指針の整備・研修を職員ミーティングにおいて行いました。

#### (3) 職員の資質の向上

- ① 小規模多機能型居宅介護事業所えがおとサービス向上に向け、5月1日に「地域とのかかわりについて」合同研修を行いました。また、7月19日には小規模多機能型居宅介護事業所えがお、デイサービスセンターむつみ苑と合同で、外部講師を招いた介護技術研修会を開催し、職員の介護技術の向上へつなげました。
- ② 職員の資質向上・サービス向上に向け、e ラーニングを活用した職員研修を実施しました。
- ③ 介護職員のキャリア・アップを推進・支援していく役割を担う人材として、アセッサー1名の認定を受けることができました。介護プロフェッショナルキャリア段位制度については、2名のレベル2-①認定取得を目指しましたが、アセッサーの職員の異動もありできませんでした。
- ④ 介護支援専門員は、ケアマネジメント力の向上や様々な事例を知るため、法人内居宅介護支援事業所の事例検討会に参加しました。

また、大田市地域包括支援センターの地域ケア会議ではオブザーバーとして事例検討や困難事例を学びました。

#### (4) 地域連携・地域貢献

- ① 地域食堂「まんまんちゃん」では利用者と職員がお迎えする立場として参加しました。利用者の得意とすることを地域の方と行うことで、交流を深めることができま

した。

- ② 納涼祭の時期に新型コロナウイルス感染症が発生したため、地域の方や家族への声掛けは行いませんでしたが、利用者と職員とで楽しい納涼祭を開催することができました。
- ③ 邇摩高等学校ひとと福祉系列のデイサービス実習・同行訪問実習では、4名の生徒の受け入れを行いました。

### 3. 小多機サービス提供実績

#### (1) 年間平均実績

	計 画	実 績
要介護度	2.0	2.3
登録率	93.0%	79.5%
通い人数	400 人/月	335 人/月
泊り人数	155 人/月	148 人/月
訪問人数	370 人/月	327 人/月

#### (2) 月別サービス利用実績

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月末登録者 (月末解約者除く)		21	22	18	18	23	25	25	26	26	26	25	26
	新規数	1	2	1	1	5	3	2	1	0	0	0	2
	解除数	2	5	2	1	1	0	2	0	0	0	2	0
登録率 (%)		76.6	73.4	64.5	64.0	68.3	83.3	87.7	83.0	89.7	89.7	88.3	85.9
通い	のべ	325	340	281	307	315	365	367	345	355	360	346	322
	1日平均	10.8	10.9	9.3	9.9	10.1	12.1	11.8	11.5	11.4	11.6	12.3	10.3
泊り	のべ	129	146	106	145	150	151	170	133	155	172	163	167
	1日平均	4.3	4.7	3.5	4.6	4.8	5.0	5.4	4.4	5.0	5.5	5.8	5.3
訪問	のべ	311	249	230	280	304	371	342	378	361	363	365	376
	1日平均	10.3	8.0	7.6	9.0	9.8	12.3	11.0	12.6	11.6	11.7	13.0	12.1

#### (3) 要介護度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2
要介護1	7	8	7	5	8	9	10	10	10	10	11	10
要介護2	6	6	6	6	6	7	7	7	7	7	7	8
要介護3	3	3	4	4	4	4	5	5	5	5	4	3
要介護4	5	5	2	3	3	3	3	2	2	2	1	2

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護5	1	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	23	24	20	19	23	25	27	26	26	26	26	26

#### 4. 行事・地域交流

月	行 事	地 域 交 流
4月	お花見会	八幡宮例大祭 子ども神輿 施設駐車場にてお花見会 地域食堂「まんまんちゃん」
5月		地域食堂「まんまんちゃん」
6月	遠足 あじさい会	遠足にて「ロード銀座にて地元郷土料理の昼食」「町内飲食店」「物部神社」 さざんか祭り・ゆさと楽市 地域食堂「まんまんちゃん」
7月	七夕会	にまごいせ祭り 地域食堂「まんまんちゃん」
8月	納涼祭	
9月	敬老会	仁摩図書館へお出掛け 地域食堂「まんまんちゃん」
10月	運動会 防災訓練	RUN 伴しまね 仁摩図書館にて花嫁衣裳展見学 地域食堂「まんまんちゃん」
11月	文化祭 防災総合訓練	仁万文化展、大國文化祭 むつみ苑と合同防災訓練・大田市危機管理課より講義
12月	クリスマス会 ケーキ作り	地域食堂「まんまんちゃん」
1月	新春会	地域食堂「まんまんちゃん」
2月	節分祭	仁摩図書館「陶器展」見学 地域食堂「まんまんちゃん」
3月	ひな祭り会	大田市福祉展 大田彼岸市 地域食堂「まんまんちゃん」

#### 5. 運営推進会議

開催日	内 容
4月23日	利用者状況・サービス提供状況・活動報告
6月13日	利用者状況・サービス提供状況・活動報告

開催日	内 容
8月8日	利用者状況・サービス提供状況・活動報告
10月10日	利用者状況・サービス提供状況・活動報告 サービス評価
12月20日	利用者状況・サービス提供状況・活動報告 外部評価（事業所自己評価結果報告）
2月27日	利用者状況・サービス提供状況・活動報告 外部評価（地域かかわりシート確認）

## 小規模多機能型居宅介護事業所えがお

### 1. 総評

感染症や災害等に関する研修・訓練は実施できましたが、感染症対策については、研修・訓練のみで見直しまでは行えませんでした。

認知症については、ミーティング内で研修を実施し、個別対応の重要性や具体的な方法について発信し、取り組むことができました。

### 2. 重点実施事項の取組と成果

#### (1) サービスの質の向上

- ① 各担当が、更新月にミーティングの中で評価を行い、個別対応ケアを実施することができました。
- ② AIによる歩行分析「トルト」については、口腔、歩行と利用者ごとに分けて実施し、職員にも周知のうえ、対応することができました。
- ③ 利用者満足度アンケートを実施し、集計結果を取りまとめて家族へ報告、あわせて要望を伺う事ができました。
- ④ コミュニケーションロボットの導入について、デモ機を試用し、その効果を確認しましたが、期待した成果は得られませんでした。
- ⑤ 生産性向上委員会を4回開催し、具体的な対策の検証を行うことができました。

#### (2) リスク対策

- ① 夜間消防訓練や部分訓練、防災訓練を計画通りに実施しました。
- ② 事故防止委員会を3ヶ月に1回開催し、事故防止対策の強化を図ることができました。
- ③ 感染症BCP（業務継続計画）研修および訓練を2回、災害BCP研修および訓練を3回実施し、災害BCPの見直しも1回行いました。一方で、感染症BCPの見直しは実施できませんでした。
- ④ 高齢者虐待委員会の研修を2回開催・実施することができました。
- ⑤ 身体的拘束適正化委員会を2回開催し、指針を整備しました。

#### (3) 職員の資質向上

- ① 1 on 1 ミーティングを定期的に行い職員をサポートすることができました。
- ② 10月に全職員で、認知症研修（ユマニチュード）を実施し、さらに2名が認知症基礎研修受を、1名が認知症実践者研修を受講しました。
- ③ 5月1日にはほほえみとの研修（地域との関わり）を開催し、情報共有を行いました。さらに、7月19日にはデイサービスセンターむつみ苑を含む3事業所共同で講師を招き、介護技術研修会を開催して介護技術の向上を図りました。
- ④ 介護プロフェッショナルキャリア段位制度については、レベル2-①1名、2-②1名、取得することができました。
- ⑤ 地域ケア会議にはオブザーバーとして参加し、事例検討会では事例発表を行いました。また、小規模多機能部会にも参加する事ができました。

#### (4) 地域連携・地域交流

- ① 大田市主催事業として開催された介護入門的研修に講師として6名を派遣し、また、大田市立第一中学校へは職業講話の講師として参加しました。
- ② 利用者と一緒にさくら祭りや外食レク、RUN 伴しまねなどに参加しました。高齢者サロンの地域活動へは、2回参加することができました。

- ③ 利用者と共に「みまもり隊」に定期的に参加しました。
- ④ 地域の方や家族とともに、イベントとして秋まつりを開催しました。

### 3. 小多機サービス提供実績

#### (1) 年間平均実績

	計 画	実 績
要介護度	2.9	3.0
登録率	93.0%	86.1%
通い人数	350 人/月	414 人/月
泊り人数	240 人/月	258 人/月
訪問人数	300 人/月	491 人/月

#### (2) 月別サービス利用実績

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月末登録者 (月末解約者除く)		25	26	26	25	25	26	25	25	25	25	25	26
	新規数	2	1	0	0	0	1	0	0	1	0	1	3
	解除数	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	2
稼働率 (%)		85.8	86.2	86.7	84.6	83.9	87.9	87.7	86.2	86.3	86.2	84.1	88.4
通い	のべ	396	427	405	419	431	405	412	408	430	417	390	418
	1日平均	13.2	13.7	13.5	13.5	13.9	14.0	13.2	13.6	13.8	13.4	13.9	13.4
泊り	のべ	242	262	250	263	271	259	262	264	277	276	244	264
	1日平均	8.0	8.4	8.3	8.4	8.7	8.6	8.4	8.8	8.9	8.9	8.7	8.5
訪問	のべ	489	513	469	498	513	465	437	477	474	488	383	434
	1日平均	16.3	16.5	15.6	16.0	16.5	15.5	14.0	15.9	15.2	15.7	13.6	14.0

#### (3) 介護度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2
要介護1	8	8	8	8	6	6	6	5	6	6	6	6
要介護2	4	4	5	5	6	6	5	5	5	5	5	4
要介護3	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	6
要介護4	3	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3
要介護5	5	5	5	5	5	6	6	6	6	5	6	7
合計	25	25	26	25	25	26	26	25	26	25	26	28

#### 4. 行事・レクリエーション

月	行 事	地 域 交 流
4月	お花見会 市内ドライブ 仁摩まつり みまもり隊	お昼にお花見弁当を提供し、大田市内へ桜を見に車で出掛ける。
5月	母の日 市内ドライブ 買い物レクリエーション みまもり隊	地域の方が落語を披露、家族メッセージ入りの色紙をプレゼントする。 地域の店に買い物へ出かける。
6月	父の日 長久マルシェ 市内ドライブ みまもり隊	シャッフルゴルフを行い、昼食に鉄板焼きとノンアルコールを提供。 長久まちセンでのマルシェに参加し地域の方と交流をする。
7月	七夕会 海と山のふれあい祭り 市内ドライブ	七夕にちなんだ昼食提供、七夕飾りの製作七夕ゲームを行い職員の寸劇を披露し茶話会をする。 五十猛町の利用者と一緒に夏まつりに参加し地域の方と交流する。
8月	納涼会 買い物レク みまもり隊	風鈴を作成し玄関先へ飾る。 利用者希望のお店に買い物へ出かける。
9月	敬老会 野外散歩 市内ドライブ みまもり隊	敬老の日の弁当を提供し、地元保育園のよる踊りを披露し交流をする。
10月	秋祭り 芋堀 野井神社祭り 市内ドライブ	土江子ども神楽団による神楽披露。お祭り食事提供する。 地元野井神社の祭りに参加する。 畑に植えてある芋をほり、おやつとして提供する。
11月	紅葉狩り 各地域の文化祭 みまもり隊 散歩	三瓶山へ紅葉鑑賞に行きお弁当を食べる。 利用者様の各地域の文化祭へ出かける。 施設外に散歩へ出かける。
12月	クリスマス会 忘年会 大田警察署防犯教室	クリスマスメニュー昼食提供カラオケ大会 ビンゴゲームを行う。忘年会メニューを提供し、カラオケ大会やビンゴ大会を実施する。 交通安全の横断幕を張り、警察署員から利用者へ防犯や交通安全についての話をしてもらう。
1月	初詣 新年会 市内ドライブ みまもり隊	野井神社へ歩行訓練を兼ねて初詣へ出掛け お正月メニューを提供し福笑いゲームやお正月ゲームを行う。 野井神社へ参拝に行く。

月	行 事	地 域 交 流
2月	節分 散歩 みまもり隊	昼食に節分メニュー提供し、ミニゲームと職員の寸劇を披露する。
3月	ひな祭り会 福祉展 長久さくら祭り みまもり隊 市内ドライブ	大森のひな祭り展へ見学し、ひなまつりメニューの食事を提供する。職員の寸劇を披露しゲームを行う。 長久さくら祭りに参加する。

### 5. 実習・ボランティア・研修

月 日	実 習
7月25日～7月27日	邇摩高校実習生（1名）
9月3日～9月7日	トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校（1名）

### 6. 運営推進会議

開催日	内 容
5月16日	利用者状況・サービス提供状況・活動報告 地域行事や地域の困りごとなどの確認・サービスについて助言 令和5年度外部評価総括表の確認
7月19日	利用者状況・サービス提供状況・活動報告 地域行事や地域の困りごとなどの確認・本年度事業計画について・サービスについて助言
9月26日	利用者状況・サービス提供状況・活動報告 地域行事や地域の困りごとなどの確認・サービスについて助言
11月22日	利用者状況・サービス提供状況・活動報告 地域行事や地域の困りごとなどの確認・サービスについて助言
1月16日	利用者状況・サービス提供状況・活動報告 地域行事や地域の困りごとなどの確認・サービスについて助言
3月21日	利用者状況・サービス提供状況・活動報告 地域行事や地域の困りごとなどの確認・サービスについて助言 令和6年度サービス評価について

## 仁摩保育園

### 1. 総評

令和6年度より定員を90名から80名に変更しました。年度当初は78名でスタートし、途中入所が11名あり、最終88名（途中退所1名）となりました。昨年度の延べ人数1,075名に対し、本年度は993名で△82名でした。0歳児は4月3名スタートから途中入所が6名あり、合計9名となりました。昨年度の延べ人数62名に対し、本年度70名で+8名でした。

引き続き職員の園内研修を定期的に行い、保育の中の教育的な部分をより充実させ、その成果を保護者等に発信しました。

放課後児童クラブ「仁摩児童クラブひまわり」は、1年生から5年生までの児童を38名受け入れました。保護者ニーズを7月に調査し、保護者支援に反映させました。

### 2. 重点実施事項の取組と成果

#### (1) 保育園

- ① 幼児用プールが老朽化したため、園児の心身の健全な発達を促し、のびのびと水遊びが楽しめるよう、6月に新たなプールを設置しました。
- ② 0・1歳児を対象に紙おむつのサブスクを開始し、保護者の負担軽減を図りました。
- ③ 4・5歳児を対象に、全身を動かす楽しさと体幹を鍛えるため年4回（6月、8月、11月、1月）に体操教室を実施しました。また、サッカー教室を毎月1回実施しました。
- ④ 仁摩保育園のホームページに、行事や普段の保育の様子を発信しました。特に、仁摩保育園が力を入れている言語に関する研修等の情報や保育園運営推進会議の内容も保護者や地域に発信しました。
- ⑤ 第三者評価の受審を行い、評価結果を3月にホームページで公表しました。
- ⑥ 災害発生時等のBCP（業務継続計画）の見直しを行いました。

#### (2) 子育て支援センター

- ① ホームページや回覧板で活動内容の紹介を行う計画でしたが、発信回数が少なく、回覧も4回の予定が2回の発行となりました。
- ② 乳児健診に参加し町内や市内の出生状況を把握するとともに、支援センターの紹介をしました。
- ③ 保護者の悩みや不安に対し、ファーマシー薬局から薬についての話をいただいたり、栄養士と食事について話す機会を設けました。

#### (3) 仁摩児童クラブひまわり

- ① 全保護者対象に保護者会を開催しました。保護者アンケートは、7月に実施しました。
- ② 補助員1名が支援員認定試験を受け、支援員となりました。

#### (4) 地域交流

- ① みどり保育園と年長児交流を年4回（雪遊び他）しました。
- ② シニアクラブとの交流は、7月に「水鉄砲で遊ぼう」を行いました。また、シニアクラブの定例会などに出かけ、踊りや歌、和太鼓演奏などを見ていただきました。
- ③ 大田西中校区で、児童・園児の育ち(生活習慣等)について連携をして取り組みました。特に、仁摩小学校との連携を密にして1年生にスムーズに移行できる様に図書室に訪問したり、長期休暇の際には小学校の先生方に園に来ていただき交流を深めま

した。

- ④ 道の駅「ごいせ仁摩」や「サンドミュージアム」には散歩で度々訪れました。また、年長児の作品を展示していただき、見学に行くことができました。

(5) 職員資質の向上

- ① 市内での公開保育に参加し、報告書を共有して学びを深めました。また言葉と脳について研修を行っている他園の保育を見たり、東京大学酒井教授の研修を1回と子ども本屋さんの研修を3回受け、職員の意識統一と資質の向上につなげました。
- ② 対面式の研修やリモート参加の研修を多くの職員が受講しました。
- ③ 保育士キャリアアップ研修は、すでに8人の保育士が4分野を終了しています。今年度は、3人の保育士が受講しました。

### 3. 利用状況

(1) ①保育園入所児童数（定員 80 名）

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
児童数	78	80	81	81	81	81	81	82	84	88	88	88	993

②特別保育事業

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延長保育(30分)	36	5	7	7	7	4	5	5	7	6	9	7	105
(1時間以上)	3	2	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	7
病児保育	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	3
一時預かり	0	0	0	0	13	17	21	19	0	0	0	0	70

\*保育人数は延べ人数。

(2) ①仁摩児童クラブひまわり児童数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開所予定日	25	24	25	26	23	23	26	24	24	23	22	25	290
開所日	25	23	25	26	22	23	26	24	24	23	22	25	288
児童数	37	38	38	38	38	37	34	32	32	32	32	32	420

\*5/31 校内運動会のため利用者がなく閉所、8/30 臨時休校に伴う閉所

②延長保育

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延長30分	3	5	1	2	2	7	3	7	3	8	4	6	51

### 4. 食育活動(クッキング)・・・幼児組参加活動

4月	よもぎ団子	10月	カレーライス	1月	すき焼き
5月	まき団子	11月	スイートポテト	2月	チョコクランチ
6月	豚汁	12月	もちつき	3月	クッキー

## 5. 行事

月	保育園	子育て支援センター	放課後児童クラブ
4月	1日 入園・進級式 13日 保護者のつどい	25日 給食試食会 24日・26日 こいのぼりを作ろう	1日 開所式 5日 お花見会
5月	9日 田植え 24日 親子遠足(年長児) 27日 ヒラメ稚魚放流(年長児)	16日 育児教室 「ベビーマッサージ」 23日 給食試食会 30日 保健師さんの話	
6月	6日 避難訓練指導①(消防署) 9日 ①整備作業 14日 馬路遠足(年長児) 28日 歯科検診	26日 薬剤師さんのお話 27日 給食試食会 28日 七夕飾りを作ろう	
7月	1日 プール開き 8日 七夕会 19・20日 年長児お泊り保育 25日 若水会との交流(水鉄砲)	3日・4日 七夕飾りを作ろう 24日 給食試食会 水遊び	24日 不審者訓練 30日 はがきの書き方 教室
8月	3日 夏祭り 5日 防犯訓練(不審者対応)	28日 給食試食会	23日 お楽しみ会 28日 サヒメル遠足
9月	8日 ②整備作業 25日 健康診断 26日 ①運営推進会議	12日・13日 作って遊ぼう 19日 給食試食会	
10月	5日 園内運動会 6日 仁万・天河内地区町民体育大会 11日 稲刈り 13日 大国町民体育大会 17日 ポケモンマンホール設置式(年長・年中) 19日 大国地区敬老会 (他地区敬老会は中止) 31日 邇摩高校芋ほり(年長児)	10日 給食試食会 17日 育児教室 「3B体操」	
11月	10日 仁摩文化展 馬路地区文化祭作品展示 17日 宅野地区文化祭作品展示 大国地区文化祭 21日 幼児組リズム参観 26日 アクティブチャイルドプログラム(年長児) 29日 年賀状教室(年長児)	14日 給食試食会	
12月	5日 もちつき会 6日 避難訓練指導②(消防署)	11日 給食試食会 20日 クリスマス会	6日 不審者対応訓練 27日 クッキー作り

月	保育園	子育て支援センター	放課後児童クラブ
	7日 乳児組保育参観 12日 陶芸教室(年長児) 23日 クリスマス会		
1月	16日 お正月遊び 30日 シニアクラブ役員との交流 31日 年長児雪遊び	22日 育児教室 「ベビーマッサージ」 24・29日 鬼面を作ろう 30日 給食試食会	
2月	3日 節分 13日 ②運営推進会議 15日 幼児組発表会	20日 給食試食会	
3月	3日 ひな祭り会 4日 長命会との交流 お別れ会食(年長児) 22日 卒園式 24日 入園前健康診断	6日 給食試食会 14日 親子クッキング 栄養士さんのお話	27日 お別れ遠足
毎月	身体測定 誕生会 クッキング 茶道教室(年長児) おててつなごうデー(幼児組) サッカー教室(年長児)	身体測定	避難訓練
その他	和太鼓教室(年長・中) 体操教室(年長・中) 英語教室(全園児) 親子読書(★適宜) 神楽教室(3回) 中・高校生実習受け入れ お弁当の日(0.1.2歳児は給食) 年長児交流会(みどり保育園)	育児相談 電話相談	公民館活動

## 6. 運営推進会議

月 日	内容	月 日	内容
9月26日	4月～9月の保育状況について 10月以降の行事計画 保護者からの意見・要望・回答	2月13日	令和6年度園児数、自主事業の報告 10月～2月の保育状況について 3月以降の行事計画 保護者からの意見・要望・回答

\* 事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していません。